

2019年10月17日

札幌初！トレーラーハウス型無人宿泊施設「JR Mobile Inn」オープン！

-第1号店は2019年12月、琴似に開業-

JR北海道では、訪日外国人旅行者をはじめとする宿泊需要の高まりを踏まえ、トレーラーハウスを用いた無人宿泊施設の営業を開始します。第1号店は、札幌駅から列車で2駅、市内中心部へのアクセスにも便利なJR琴似駅至近にオープンします。



- 1 施設名称 JR Mobile Inn Sapporo Kotoni
(ジェイアール モバイルイン サッポロ コトニ)
- 2 施設の特徴
 - 【建物】 日本最大級の木造ムービングハウス(※)を採用しており、家族連れや友人グループでの宿泊に最適です。
※(株)アーキビジョン二十一(本社：千歳市)が製造する「スマートモデューロ」を使用しています。
 - 【設備】 全室シャワー、トイレのほかにキッチン、洗濯機を完備することで、長期滞在時も快適にお過ごしいただけます。
 - 【無人運営】 宿泊者の本人確認、個室の解錠番号の通知等は施設内の無人受付カウンターでオペレーターを介して行います。
- 3 開業予定日 2019年12月18日
 - ・予約開始 2019年11月1日
 - ・予約サイト じゃらん、Airbnb、Booking.com、Expedia 等

(イメージ図)



4 構造規模

- ・木造1階建、全3室
- ・1室(約30㎡)に最大6名(6ベッド)様までご宿泊できます。
- ・投資規模 約50百万円

(室内平面図)



- ・部屋設備 スマートロック, Wifi, 洗濯機, エアコン, キッチン食器類, ドライヤー, タオル, リネン, テレビ 等
- ・宿泊料金 1室1泊 20,000~30,000円程度

5 所在地

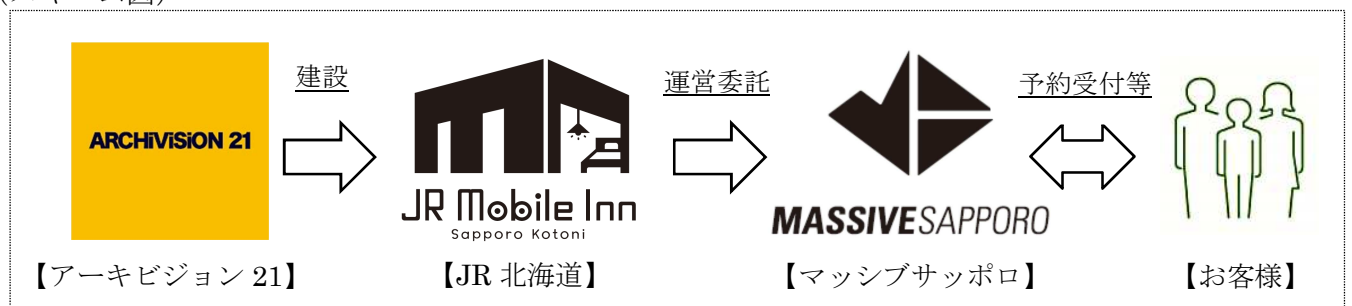
札幌市西区琴似1条1丁目1-3
JR琴似駅から徒歩4分



6 運営方式

当社が土地・建物を所有し、運営は、札幌市他で既に無人型宿泊施設の運営実績のある(株) MASSIVE SAPPORO (マッシブサッポロ) (※) に委託します。

(スキーム図)



※株式会社 MASSIVE SAPPORO について

- ・本店 札幌市中央区北4条西18丁目2-2 リューズビル1F
- ・代表者 川村 健治 (設立: 2010年11月18日)
- ・事業内容 シェアハウス運営をはじめとする不動産関連事業のほかに、民泊や無人ホテルの受託・運営代行と、それに係る投資提案・コンサルティング、レンタカー事業、忍者体験施設運営などのインバウンド関連事業を行っています。